

日土地の家「横浜あずま野 第23期」 「ECO&SAFE」をテーマに先進の設備の住宅が竣工

日本土地建物販売株式会社（千代田区霞が関1-4-1 代表取締役社長 高橋秀夫）は、“横浜あずま野”において、第23期13戸の新築分譲を2月18日からスタートいたします。

あずま野分譲地は、日土地が1977年から分譲を始めている大規模分譲地で、今回は、分譲地の最南端、最も駅寄りの好立地に13戸が建設されます。23期の竣工により560戸の街並みとなります。

ゆとりある敷地に手入れの行き届いた美しい住宅と、四季折々に街を彩る植栽、豊かなコミュニティが広がる「横浜あずま野」の街で、日土地はその時代時代のニーズをとらえた住宅を作ってきました。今回は、近年のエコ意識の高まりに着目し、「ECO&SAFE」をテーマに、環境への取り組みを積極的に行った先進的な住宅を分譲いたします。

自家発電を可能にする最新燃料電池システム「エネファーム」を2棟に、「エコウィル」を11棟に搭載し、また、13棟中5棟には太陽光発電を搭載しております。

耐震等級3（最高等級）、省エネルギー等級4（最高等級）を取得。ワンランク上の安心・安全・快適な永住型住宅です。

現地にてモデルハウスをオープンしており、18日より登録を開始いたします。

【入居申込みに関するお問い合わせ先】日本土地建物販売株式会社
横浜あずま野現地販売センター
横浜市瀬谷区東野163
TEL0120-045-392

<建物完成：2012年2月18日 入居予定時期：2012年3月下旬>

□建築のポイント

【永住型住宅に適したクオリティ】

- ① 全13邸が敷地面積50坪を超えるゆとりの敷地。シャープなラインが美しい切妻屋根の設計。品格あるたたずまいの住宅です。
- ② 各区画が東または西側で道路と接しているため、全13棟に平均した日照・通風が確保されます。
また、住宅の南面が広く取れるので、南側に多くの居住スペースを配置でき、南向きに3室を作ることができました。
- ③ 建物の南側に広くとった庭は道路に面する部分が少なく、プライバシーが確保できます。
- ④ 街区を取り巻くように、四季の香りを届ける花や緑がバランスよく配置されています。
- ⑤ 室内には開放感ある心地よさを演出する高天井や吹き抜けを作りました。
- ⑥ 全棟に2台分のカースペースを確保しています。

- ⑦ 家族のコミュニケーションを豊かにする、フルオープンキッチンやアイランドキッチンなどを採用。
 (フルオープンタイプ：1, 7, 13 号棟
 アイランドタイプ：3. 6. 8 号棟
 セミオープンタイプ：2, 4, 5, 9, 10, 11, 12 号棟)
- ⑧ 子供の成長に合わせて1部屋から2部屋へ、子供が巣立った後はまた1部屋へと家族の成長に合わせて部屋数を変えられる「2ドア1ルーム設計」(3, 7, 9, 11 号棟)。機能性と柔軟性のある間取りを採用しています。

【環境への配慮】

- ① エネファーム(7, 8号棟)と、エコウィル(1, 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10, 11, 12, 13号棟)を搭載。
 また、太陽光発電システムを3, 5, 8, 10, 13号棟に採用。(W発電で余った電力は、電力会社へ“売電”できます。)
- ② 省エネルギー等級は「最高等級4」を取得
- ③ 全窓に日射熱と紫外線を大幅にカットするLow-Eガラスを装備。
- ④ 開閉式トップライト(天窗)で風の通り道を作り、エコで快適な室内環境をキープします。
- ⑤ 全棟のカースペースに電気自動車対応のコンセントを設置。
- ⑥ 節水型シャワー、節水型便器などを標準仕様。

※エネファームとは、都市ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて発電するときに出る熱でお湯を作る、家庭用燃料電池です。電気を使う量に合わせて発電し、年間電力使用量の約60%をまかない、お湯は年間給湯使用量の約80%を作ります。CO₂を年間約1.5t削減します。

※エコウィルとは、都市ガスを燃料とするガスエンジンで発電し、そのときに発生する熱でお湯を作るシステムです。電気を多く使う時間帯の使用電力を減らします。年間電力使用量の約40%をまかない、年間給湯使用量の約85%を作ります。CO₂を年間約0.9t削減します。

※太陽光発電システムは、太陽電池で作った電気を最大限活用するシステムで、CO₂を排出しないクリーンなエネルギーです。

【安全・安心への配慮】

- ① 家族の安全を守る永住クオリティとして、高い耐震構造を採用。
- ② 耐震等級 最高等級3取得。基礎及び構造躯体は、きわめてまれに発生する大地震の1.5倍の強度を維持しています。
- ③ 床、壁、天井を枠材と面材で一体化させた6面体構造は耐震性に優れており、地震などの外力を面で受け止めて分散・吸収します。
- ④ 低ホルムアルデヒド建材を採用。
- ⑤ 防犯効果のある人感センサー付きライトをポーチ灯に設置。
- ⑥ 万一の火災のときも、火のまわりを遅らせるファイヤーストップ構造と、防火素材の採用により延焼、類焼しにくい構造を用いています。

【立地特性】

- ① 相模鉄道線「三ツ境」駅から横浜駅へ相模鉄道線急行利用で16分。
 横浜駅で東海道線乗換えで東京駅へ40分など通勤・通学に便利。
- ② 広大な「瀬谷市民の森」まで徒歩7分の緑豊かな恵まれた環境。そして「横浜あずま野」には、長い年月を経て育まれてきた豊かなコミュニティがあり、美しく住みやすい永住型の街です。

□計画概要

【物件概要】

名 称	横浜あずま野
所 在 地	横浜市瀬谷区東野32-1、他
交 通	相模鉄道線「瀬谷」駅下車徒歩 14 分、「三ツ境駅」より徒歩 18 分
総 区 画 数	13 区画
用 途 地 域	第一種低層住居専用地域
建 ぺ い 率	40%・50%
容 積 率	80%
敷 地 面 積	166.07 m ² (50.23 坪) ~ 170.09 m ² (51.45 坪)
建 物 面 積	114.69 m ² (34.69 坪) ~ 122.09 m ² (36.93 坪)
間 取 り	3LDK・4LDK
予 定 販 売 部 価 格 帯	5,330 万円~6,280 万円
予 定 最 多 価 格 帯	5,000 万円台(11 戸) ※1,000 万円単位
構 造 ・ 規 模	木造 2 階建て(2×4工法)
建 物 完 成 予 定 時 期	平成 24 年 2 月 18 日
入 居 予 定 時 期	平成 24 年 3 月下旬

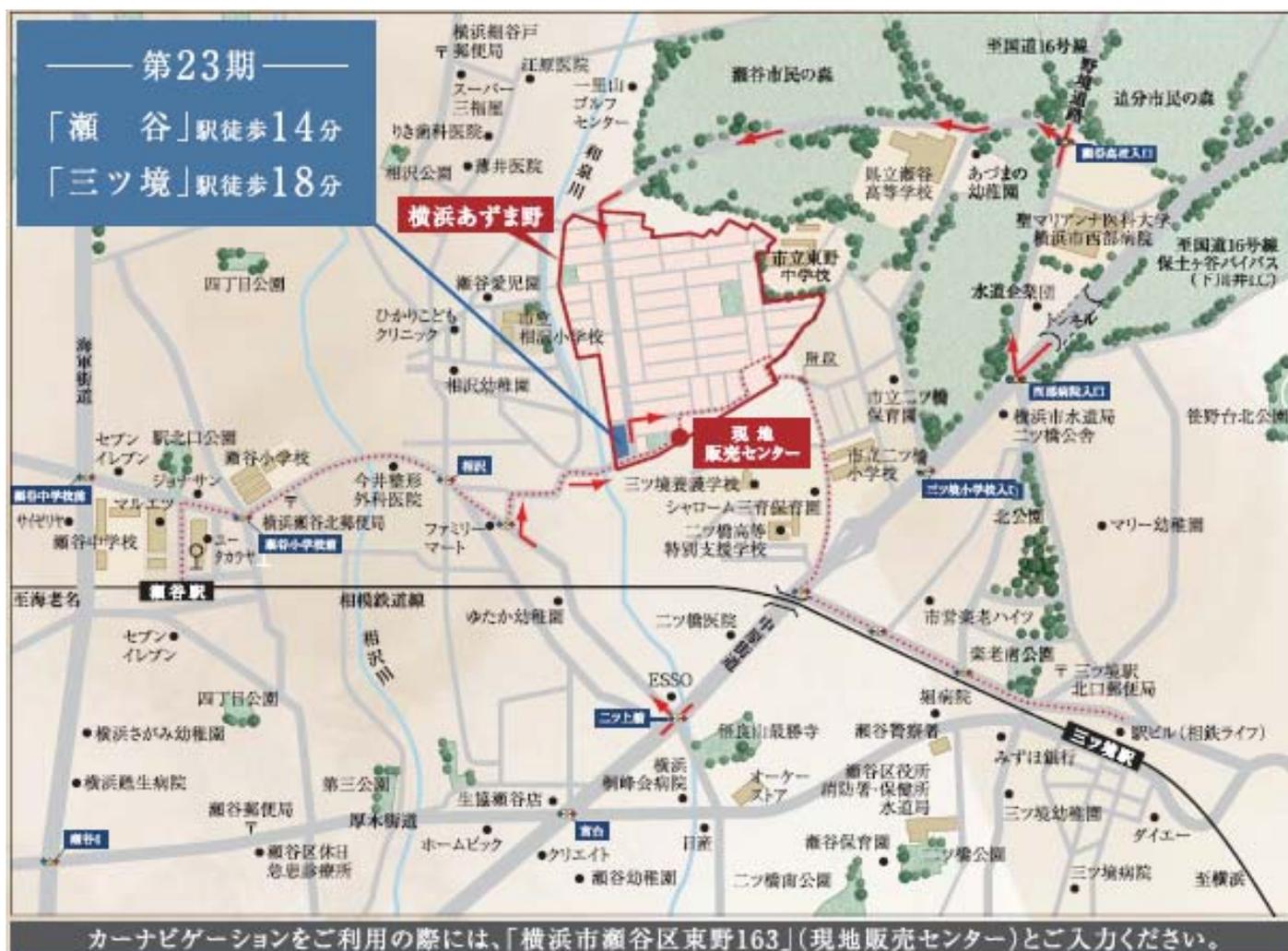
【事業主など】

事 業 主 ・ 総 合 企 画	日本土地建物販売株式会社
設 計 ・ 監 理	日本土地建物販売株式会社
施 工	日土地建設株式会社

□外観写真



□地図とアクセス



【入居申込みに関するお問い合わせ先】 日本土地建物販売株式会社
 横浜あずま野現地販売センター
 TEL0120-045-392
 ※カーナビをご利用の方は、「横浜市瀬谷区東野163」とご入力ください。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】 日本土地建物株式会社 広報室 原
 TEL03-3501-6906 FAX03-3506-8940